コミセンおはなし広場

<青少年><1>

【事業概要】

幼児及び小学生低学年を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とする ことを目的に、原則第1土曜日に開催した(5月は開催せず、7月及び12月は 別にスペシャル企画を開催した。)。

毎回講師2人が担当し、手遊びの後、参加者の年齢に応じた絵本(幼児向け2冊、小学生向け2冊)、紙芝居(幼児向け1点、小学生向け1点)の読み聞かせを行った。

#088	令和4年4月2日~令和5年3月4日の第1土曜日
期間	午前10時~10時30分(計9回)(計4時間30分)
対象/定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生/5組
参加者数	28人、延べ参加者数63人
講師	赤いりんご朗読会

ちょっと恐いおはなし会

< 青 少 年 > < 2 >

【事業概要】

幼児及び小学生を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とすることを 目的に、コミセンおはなし広場夏のスペシャルとして開催した。

暑い夏の季節に合わせて、少しヒヤッとする「恐いおはなし」を、すばなし、 大型絵本、絵本、エプロンシアター、ことばあそび、人形劇で披露した。

□n±	令和 4 年 7 月 1 6 日 (土) 午前 1 0 時 3 0 分 ~ 1 1 時 3 0 分
日時	(1時間)
対象/定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生/30人
参加者数	3 4 人
講師	赤いりんご朗読会

クリスマスのおはなし会

<青少年><3>

【事業概要】

幼児及び小学生を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とすることを 目的に、コミセンおはなし広場クリスマス・スペシャルとして開催した。

「クリスマス」をテーマにしたおはなしを、絵本、大型紙芝居、ことばあそび、 人形劇、ブラックライトパネルシアターで披露した。

おはなし会の最後に、サンタクロースとトナカイが登場し、子どもたちにプレゼントを配った。

□n±	令和4年12月17日(土)午前10時30分~11時30分
日時	(1時間)
対象/定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生/30人
参加者数	30人
講師	赤いりんご朗読会

七夕のおたのしみ会

<青少年><4>

【事業概要】

幼児から小学生を対象に、日本の伝統的な行事である七夕を楽しむことを目的 に開催した。

当日受付に子ども27人と保護者17人(家族単位で18組)が訪れ、定員を超過した。工作の材料が30人分準備されていること、家族単位でソーシャルディスタンスが確保できることから判断し、講師の了承を得て、全員参加とした。

日本の大道芸の一つである「南京玉すだれ」など普段なかなか触れることの少ない伝統芸能や七夕にまつわる紙芝居、絵本を通して七夕を身近に感じてもらった。ブラックパネルシアターや星クイズ、マジック、手遊びなど盛りだくさんのプログラムで楽しんだ。最後に、お土産用の工作で「キラキラボトル」を作った。

□ n±	令和4年6月25日(土)午後1時30分~2時30分
日時	(1時間)
対象/定員	3歳以上の子どもとその保護者及び小学生/30人
参加者数	4 4 人
講師	おはなしカスタネット

自然のつるの土台で作る クリスマスリース

<青少年><5>

【事業概要】

小学生・中学生を対象に、物作りを通して心豊かな時間を過ごし、手作りの楽しさを味わうことを目的に開催した。

自然のつるの土台をベースに、自然素材の樹木や綿、松ぼっくり、造花のポインセチアやリボン、キラキラプレートをあしらってクリスマスリースを作った。

講師の説明が丁寧で分かりやすかったので、子どもたちはスムーズに取り組めた。最後に完成した作品を飾り、みんなで記念写真を撮った。同じ材料であるが、それぞれ個性豊かな素敵な作品が出来上がった。

日時	令和4年12月3日(土)午前10時~正午(2時間)	
対象/定員	市内在住の小・中学生/10人	
参加者数	10人	
参加費	材料費1,000円	
講師	公益財団法人日本フラワーデザイナー協会 斯波 直美	

~ 花盛りの自然を巡って、楽しくウォーキング!~

【事業概要】

春の野草について歩きながら学ぶことにより、健康維持を図るとともに身近な自然に親しむことを目的に開催した。

散策ルートは、当館→新堀二・三丁目憩いの森→大和田通信所→総合運動公園 →本多の森・本多緑道→史跡公園→野火止用水→当館の約6km。講師1人が参加者5人を担当し、野草や草花・樹木の説明を行った。総合運動公園内の新座牡丹園の牡丹が開花時期であったため、併せて見学した。

口吐	令和4年4月27日(水)午前9時30分~午後零時30分	
日時	(3時間)	
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人	
参加者数 12人		
講師	新座市観光ボランティアガイド協会(3人)	

秋の野草観察講座

<成人><7>

~牧野記念庭園と石神井公園を訪ねて~

【事業概要】

秋の野草について歩きながら学ぶことにより、健康維持を図るとともに身近な自然に親しむことを目的に開催した。

春の野草観察講座の申込みの際、受付開始から約30分で定員に達したことを受け、今回の受付方法を抽選とした。定員の倍の29人の応募となったため、講師から、講師の人数を増やして対応するとの提案があり、定員を超える参加者数となった。

散策ルートは、西武池袋線大泉学園駅(集合)→練馬区立牧野記念庭園→都立石神井公園・三宝寺池・水辺観察園(石神井公園で解散)。講師1人が参加者4、5人を担当し、野草や草花・樹木の説明を行った。牧野記念庭園では、学芸員による「植物学者・牧野富太郎に係る常設展示室・書屋展示室の説明」及び「庭園内の草木の説明」(各25分)を受けた。

□n±	令和4年10月12日(水)午前9時10分~午後零時30分	
日時	(3時間20分)	
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人	
参加者数	参加者数 18人	
講師	新座市観光ボランティアガイド協会(5人)	

みるく広場

<成人><8>

【事業概要】

地域の先輩ママとの交流の中で、子育ての知識や情報を交換し、育児不安の解消を図ることを目的に開催した。

参加者が減少してきたことを受け、今年度から対象年齢を広げるとともに、各回に明確なテーマを設定したことで、参加者の増加につながった。2回目と3回目については申込みが定員を超えたが、ソーシャルディスタンスが確保できることを確認した上で、講師の了承を得て、参加してもらった。

各回のテーマに対し、講師がアドバイスや事例の説明などをした後、保護者は グループに分かれて、子育ての悩みや不安について自由に話し合った。同じ年頃 の子どもを持つ親同士が話をすることで育児の悩みを共有し、情報交換すること で交流が深まった。

2回目の「みるく広場のクリスマス会」は、クリスマス一色に飾り付けられた会場にサンタクロースが登場し、クリスマスムードが一気に高まった。お土産用の工作(サンタのバッグ)も親子で楽しく制作できた。来年度は季節の行事を積極的に取り入れ、親子で楽しむ内容を増やしていきたい。

期間	令和4年6月9日、12月22日、令和5年2月9日の木曜日	
	(計3回)(計4時間30分)	
対象/定員	市内在住の1か月~1歳半前後の子どもとその保護者/8組	
参加者数	①14人、②20人、③20人、延べ参加者数54人	
講師	講師 NPO法人新座子育てネットワーク	

回	日時	内 容
1	6月9日(木)	~子育てのリフレッシュどうしてる?~
	午前10時~11時30分	手遊び、フリートークなど
2	12月22日(木)	~みるく広場のクリスマス会~
	12月22日(木) 午前10時~11時30分	手遊び、フリートークなど
3	2月9日(木)	~仕事復帰と入園に向けて~
	午前10時~11時30分	手遊び、フリートークなど

育てる!役立つ!

<成人><9>

ハーブとグリーンカーテンの楽しみ

【事業概要】

ハーブの活用方法やグリーンカーテンの栽培方法などについて学ぶとともに、 環境対策について考えることを目的に開催した。

暮らしに役立つハーブの活用例として、布をテトラ型に縫い、中にハーブソルトを入れた「サシェ(香り袋)」を作成した。また、受講後、講師が用意したゴーヤの苗を持ち帰り、グリーンカーテンを実践してもらうことにした。

日時	令和4年6月14日(火)午後2時~4時(2時間)		
対象/定員	対象/定員 市内在住又は在勤の方/15人		
参加者数	15人		
参加費	参加費 材料費500円		
=# AT	NPO法人日本コミュニティガーデニング協会 小山 悦子		
講師	環境まちづくり地域協議会inにいざ 櫻 博子		

レジン講座

<成人><10>

~かわいいお花で作るヘアクリップ~

【事業概要】

物作りを通して、心豊かな時間を過ごし、手作りの楽しさを味わうことを目的 に開催した。

髪やスカーフに留めたり、バッグのワンポイントにもなるヘアクリップを作った。大小の可愛い押し花をメインに、葉、パール、キラキラ素材などをあしらい、オンリーワンのヘアクリップが完成した。講師の明るい雰囲気と分かりやすい説明で和やかにレジン講座をお楽しみいただいた。

日時	令和4年7月8日(金)午前10時30分~正午
	(1時間30分)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/15人
参加者数	1 2 人
参加費	材料費1,500円
講師	お花とレジンの講師 三好 美夏
保育人数	0人

古地図で楽しむ江戸文化

<成人><11>

~銀座・築地を歩く、水路もたどりながら~

【事業概要】

古地図を読み解きながら、江戸文化について学ぶことを目的に開催した。

現地を実際に歩くのではなく、古地図と現在の地図を対比させることで、江戸時代町人や職人の町だった「銀座」と武家地の「築地」について学んだ。江戸の町の大部分が埋め立てによって整備されたこと、江戸時代に作られた町の区割りや水路の位置が現在の東京でも同じ形で使われていることなどが分かった。

日時	令和4年7月29日(金)午後1時30分~3時30分	
	(2時間)	
対象/定員	市内在住又は在勤の方/20人	
参加者数	参加者数 19人	
講師	立教大学兼任講師 安原 眞琴	

大人の秋時間 ~耳で楽しむ物語の世界~

<成人><12>

【事業概要】

大人を対象として、読書の秋に物語の世界を耳で楽しみ、癒しの時間を過ごす ことを目的に開催した。

日頃、子ども向けにおはなし会を実施する2団体による二部構成で実施した。 第一部はパネルシアター、紙芝居、方言昔話、手遊びマラソン、ブラックパネル シアター、笛独奏、第二部は本格的な朗読と、趣の異なる内容となった。おはな しカスタネット作成の、開くとコスモスの花が飛び出すプログラムも好評だった。 当日も申込みがあり、講師の了承を得て受け付けたため、定員を上回った。

日時	令和4年9月17日(土)午後2時~3時30分
	(1時間30分)
対象/定員	市内在住又は在勤の方/40人
参加者数	4 2 人
講師	おはなしカスタネット(第一部)、赤いりんご朗読会(第二部)

コミセンギャラリー ~サークル作品リレー展示会~

<一般><13>

【事業概要】

社会教育関係団体の活動支援を目的として、コミセンで活動する各団体と連携 し、作品展示会を開催した。活動成果の発表及び地域交流の場となった。

期間	令和 4 年 6 月 3 日 (金) ~ 7 月 1 2 日 (火) (計 3 1 日)
7471-7	

【各回の事業内容】

	団 体 名	展示作品	展示期間
1	写団野火	写真	6月 3日(金)~6月10日(金)
2	アートサークルしらべ	パステル画	6月14日(火)~6月21日(火)
3	硬筆・習字サークル	硬筆・習字	6月25日(土)~7月 1日(金)
4	おり紙の会	折り紙	7月 5日 (火) ~7月12日 (火)

ふれあいサロン ~わらべうたであそぼう~

<一般><14>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

季節のわらべうたや手遊び、絵本等を親子で楽しみ、親子の触れ合いや子ども たちの情緒を育む機会とすることを目的に開催した。

毎回、講師が季節を彩った飾り付けを用意し、季節感を感じられた。伝承童謡であるわらべうたに触れる機会が少ない昨今、親子で触れ合いながらわらべうたを知るよい機会となった。絵本、パネルシアターなども親子で楽しむことができた。毎回講師の手作りの可愛いお土産が好評であった。

期間	令和4年4月6日~令和5年3月1日の水曜日
	午前11時~11時30分(計10回)(計5時間)
対象/定員	市内在住の乳幼児とその保護者/8組
参加者数	50人、延べ参加者数137人
講師	おはなしカスタネット

ふれあいサロン

<一般><15>

~折り紙で楽しく作る七夕飾り~

【事業概要】

子どもから大人まで楽しめる七夕飾りを折り紙で作り、伝統行事を楽しむことを目的に開催した。

誰でも気軽に参加できるよう1階の郷土資料室で実施した。大人6人、子ども 10人が参加し、講師の説明のほか3人の補助を受けながら、楽しく、織姫、彦 星、星を折った。着物部分は好きな柄の千代紙を選び、ペンを顔で書くと、一人 一人違う織姫と彦星が出来上がった。受講者に作品を飾るための笹を配布し、家 庭でも七夕を楽しんでもらうことにした。

	T
日時	令和4年7月2日(土)午前10時~11時30分
	(1時間30分)
対象/定員	市内在住又は在勤の方(幼児は保護者同伴)/15人
参加者数	16人
講師	おり紙の会

ふれあいサロン

<一般><16>

~おり紙で作るすてきなリース~

【事業概要】

子どもから大人まで楽しめるクリスマスリースを作り、クリスマスを楽しむことを目的に開催した。

赤色と緑色の折り紙で作った花8個をつないでリースにするものだが、子どもの指には細かい作業は難しく、花の数も多いため、苦労していた。今後の実施においては、見栄えがよく作りやすい作品の選定を検討する必要があると感じた。

日時	令和 4 年 1 2 月 1 0 日 (土) 午前 1 0 時 ~ 1 1 時 3 0 分
	(1時間30分)
対象/定員	市内在住又は在勤の方(幼児は保護者同伴)/12人(組)
参加者数	6人

YouTube講座

<一般><17>

【事業概要】

どこでも誰でも生涯学習を継続できるよう新座市公式チャンネルで、当館取材 事業の動画を配信した(継続配信)。

│ 期 間 │ 令和 4 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月

【配信動画】

- 「ゾウキリン」を折り紙で作ろうPart1~3(計22分14秒)
- ·「歴史講座」県指定史跡 野火止用水①~⑦(計1時間44分15秒)
- ・「にいざの民話」(「瘡守稲荷」の紙芝居、「伊豆殿ぼり」の紙芝居ほか) (1話につき9分24秒~13分3秒)

わかば学級スペシャル①

<一般><18>

~親子で楽しむコンサート♪~

【事業概要】

子育てで多忙を極める親などがリラックスできる音楽を子どもと一緒に楽しむ ことを目的に開催した。

子育で中の親を対象に保育付き連続講座として「わかば学級」を開催してきたが、近年平日の参加者が減少していたこともあり、今年度は親子対象に土曜日に開催することにした。親子2人1組の参加を見込んだが、実際は1家族3、4人の申込みが多く、計47人が参加した。地元で活躍している音楽家の方々が、親しみのある楽曲を演奏し、リトミックも取り入れたため、子どもから大人まで楽しいひとときを過ごすことができた。

日時	令和4年10月22日(土)午前10時30分~11時30分
	(1時間)
対象/定員	市内在住の2歳から就学前までの子どもとその保護者/15組
参加者数	47人
講師	アンサンブル☆ルミエール
	(フルート/降籏 咲子、伊東 絵美、ピアノ/柿沼 清香)

わかば学級スペシャル②

<一般><19>

~親子で楽しむ粘土でケーキ作り~

【事業概要】

親子で楽しく物作りをすることで、忙しい日々を送る親などにリフレッシュしてもらうことを目的に開催した。

わかば学級スペシャル②は「親子で楽しむ粘土でケーキ作り」を企画した。赤・青・黄色の三原色の粘土を使って色遊びをしながら、ケーキを作った。手を動かす運動と粘土の柔らかさを感じる感覚で癒し効果のある粘土。親も童心に返って、子どもと一緒に粘土をこねることでリフレッシュしていただいた。混ぜることでいろいろな色に変化する粘土を楽しみながら、親子で発想豊かに可愛いケーキを作った。

日時	令和 4 年 1 1 月 5 日 (土) 午前 1 0 時 4 0 分 ~ 1 1 時 4 0 分
	(1時間)
対象/定員	市内在住の2歳から就学前までの子どもとその保護者/10組
参加者数	2 4 人
参加費	材料費800円
講師	アートワークショップ講師 手島 まゆ子

人権研修会

<一般><20>

【事業概要】

公民館利用団体者を対象に人権について学習することを目的に開催した。

人権学習教材ビデオ「シェアしてみたらわかったこと(2019年、東映制作)」を鑑賞し、外国人に関する人権や性的指向に関する人権などについての理解を深めた。

日時	令和4年12月3日(土)午後2時~2時30分(30時間)
対象/定員	西堀・新堀コミュニティセンター利用団体/30人
参加者数	2 2 人

年の輪寄席

<一般><21>

【事業概要】

日本の伝統芸能を親しみ、落語のもたらす「笑い」から健康を得ることを目的 に開催した。

年の輪学級の公開講座として、真打・三遊亭圓王師匠と社会人落語家4人による寄席を開催した。演目は、古典落語の「粗忽の釘」「目黒の秋刀魚」「猫の皿」、「廐火事」「天狗裁き」。圓王師匠が手書きで作成したプログラムも寄席の雰囲気を盛り上げ、参加者の笑いが絶えなかった。来年も開催を希望する声が多かった。

日時	令和4年12月1日(木)午後1時30分~3時30分	
	(2時間)	
対象/定員	市内在住又は在勤の方/50人	
参加者数	3 8 人	
講師	真打 三遊亭圓王、社会人落語家「三遊会」から三遊亭花王、	
	三遊亭圓塾、三遊亭王笑、三遊亭王宮	

午後の音楽会

<一般><22>

【事業概要】

春間近な午後のひとときを、プロの演奏家の生演奏で心豊かに過ごすことを目的に開催した。

今年度は午後の音楽会としては初めてとなる楽器、アコーディオンとフラメンコギターのコラボレーションをお楽しみいただいた。10分の休憩を挟み、前後半40分ずつの二部制にした。アコーディオンの歴史、楽器の説明等も織り交ぜながら、ポピュラー曲、子ども向けの曲、オリジナル曲などを披露した。心に響くハーモニーで会場いっぱい優しい雰囲気に包まれた。

日時	令和5年2月25日(土)午後1時30分~3時	
	(1時間30分)	
対象/定員	市内在住又は在勤の方/40人	
参加者数	4 4 人	
講師	アコーディオン/熊坂 路得子、ギター/智詠	

はじめてのZoom体験講座

<一般><23>

【事業概要】

「Zoom」アプリの特徴を知り、使い方の基本を学ぶことを目的に開催した。

「Zoom」は、スマートフォン等を使ってセミナーやミーティングを「オンライン」で開催するアプリで、コロナ禍で利用が増えている現状がある。

そこで、スマートフォンの基本操作ができる方を対象に、参加者自身のスマートフォン、タブレット等を使い、下表の内容で講義を進め、ミーティングの主催者(ホスト)の基本までを体験してもらった。

受講後のアンケートでは、講師の教え方に対する評価は非常に高かったが、2 日間では足りない、続編や再度の実施を望むなどの意見が多かった。

期間	令和4年9月8日・15日の木曜日(計2回)(計4時間)	
사용 / 호드	市内在住又は在勤で、スマートフォンの基本操作ができる方/	
対象/定員	10人	
参加者数	参加者数 10人、延べ参加者数19人	
講師	東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子	

	日時	内容
1	9月8日(木) 午後1時30分~3時30分	Zoomアプリのインストール、基本 操作、ミーティング参加①(ミーティ ング I Dで参加)
2	9月15日(木) 午後1時30分~3時30分	アカウントの登録、ミーティング参加 ②(ミーティング I Dとパスコードで 参加)、 Z o o m のホスト体験

スマホ講座

<高齢者><24>

~便利な機能を使ってみよう!~

【事業概要】

シニア世代のICT活用支援として、スマホの基本操作を学ぶことを目的に、 ソフトバンク株式会社の社会貢献事業を活用して開催した。

講師から貸与されたスマートフォン(iPhone)を使い、スマホの基本操作、マップ、カメラ、インターネット、アプリの使い方、スマホ決済の使い方、ネットの危険性等についての講義を行った。

U 0 88	令和4年5月18日・25日の水曜日、午後2時~3時30分
期間	(計2回) (計3時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の50歳以上の方/15人
参加者数	15人、延べ参加者数29人
講師	スマホアドバイザー (ソフトバンク認定講師)

スマホ講座②

<高齢者><25>

~ 便利な機能を使ってみよう!~

【事業概要】

5月開催の講座の応募者数が定員の約2倍となったことから、ソフトバンク株式会社の社会貢献事業を活用し、同じ内容のスマホ講座を開催することとした。 そのため、応募の条件に「5月の同講座に未参加の方」を追加した。

講師から貸与されたスマートフォン(iPhone)を使い、スマホの基本操作、マップ、カメラ、インターネット、アプリの使い方、ネットの危険性等についての講義を行った。

期間	令和4年8月26日・9月2日の金曜日、	
初间	午前10時~11時30分(計2回)(計3時間)	
対象/定員	市内在住又は在勤の50歳以上の方(5月の講座に未参加の方)	
刈豕/ 疋貝	/15人	
参加者数 14人、延べ参加者数28人		
講師	スマホアドバイザー (ソフトバンク認定講師)	

はじめてのLINE講座

<高齢者><26>

【事業概要】

シニア世代のICT活用支援として、スマホの便利で役立つ機能を学ぶことを目的に開催した。

LINE(ライン)は、「SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)」の一つで、メールよりも気軽で簡単にメッセージを交換でき、利用者が多いアプリであるため、講座で取り上げた。

参加者自身のスマートフォン、タブレット等を使い、下表の内容で講義を進めた。参加者2人1組となって、文章や写真などを送り合い、使い方を学んだ。同じアプリでも機種により操作方法が異なるが、講師はそれぞれの機種に合わせて説明を行ったため、初めてLINEを使う参加者だけではなく、利用していた参加者も、今まで分からなかった操作や表示について理解を深めることができた。

受講後のアンケートでは、講師の教え方に対する評価とともに、参加者の満足 度も非常に高かった。

期間	令和5年3月2日・9日・16日の木曜日(計3回)
初间	(計6時間)
対象/定員	市内在住又は在勤の50歳以上の方/16人
参加者数	16人、延べ参加者数47人
講師	東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子

	日時	内容
1	3月2日(木) 午後1時30分~3時30分	L I N E の基本操作を学ぼう! (L I N E アプリのインストール、アカウント の作成・プロフィールの設定など)
2	3月9日(木) 午後1時30分~3時30分	LINEの楽しい機能を使ってみよう! (トーク、絵文字・顔文字を使う、写真・ 動画・位置情報を送るなど)
3	3月16日(木) 午後1時30分~3時30分	LINEの無料通話と無料ビデオ通話でつながってみよう! (音声通話、ビデオ通話、友達のブロック方法など)

年の輪学級2022

<高齢者><27>

【事業概要】

熟年時代を迎えた皆さんが、地域交流によって人生を更に充実させるための場を設けることを目的に開催した。

第1回・第2回は下表のとおり、第3回は年の輪寄席(公開講座)と趣向の異なる内容の連続講座としたが、興味のある回のみに申し込む方が多数であった。 コミュニケーションの方法が多様かつ手軽になったため、連続講座に参加して交流を深めるという「高齢者学級」の在り方を見直す必要があると感じた。

第1回は、通常苔玉で作ることがないシクラメンで、苔玉を作った。講師がクリスマスやお正月のときの飾り方についても紹介した。

第2回は、新座市いきいき健康部介護保険課の「医療・介護の出張講座」を活用した。堀越医師による講話『私の人生の最後に』、もしバナゲーム、ケアマネージャーによるACP(人生会議)の実例の話など、様々な内容を通して「自分又は家族のもしものとき」を考える講座だった。

第3回は、年の輪寄席を公開講座で実施した(-20-⑫を参照)。 アンケートの結果では、それぞれの講座で参加者の満足度が高かった。

期間	令和4年11月17日・24日の木曜日(計2回)
WIID	(計3時間30分)
対象/定員	市内在住又は在勤の60歳以上の方/20人
参加者数 ①17人、②18人、延べ参加者数35人	
参加費	①材料費1,800円

	日時	内容	講師
1	11月17日(木) 午後1時30分~ 3時	シクラメンの苔玉づくり	苔玉作家 石戸 明一
2	1 1 月 2 4 日(木) 午後 1 時 3 0 分~ 3 時 3 0 分	医療・介護の出張講座 〜もしもの時のために、今 から考えておきたいこと〜	新座市いきいき健康部 介護保険課介護予防係 職員、 医師 堀越 洋一